

第 2 回委員会後に提出された委員からの意見まとめ

第 2 回委員会後に委員さんから提出いただいたご意見をまとめたものです。

同種の意見はまとめさせていただいている場合があります。

また来年行う実施設計で検討が必要な事項など、本検討委員会以外の場で検討が必要なご意見については掲載していないものもありますのでご了承ください。

検討の進め方について

- ・市民からたくさんの声を聞く機会をできるだけ設定してほしい
 - ・意見を聞いてから進めてほしいという意見があったが、具体的な案がないと進められないと思う
 - ・各委員が地域や団体から意見を吸い上げてくるのか、委員個人としての考えや聞こえてきた範囲での発言でよいかの位置づけは明確にしておいたほうがよい。
 - ・地元意見の集約方法について、まとまりにくいかもしれないが、地域の人たちに投げて意見を聞くことが大切。
 - ・どの意見もそれぞれの立場から出された貴重な意見だと思う。今後様々な場面で反映されていくと良いと思う。
 - ・保護者からの要望はやはり、機能面のことなので細かく聞いていく必要があると思う。
 - ・保護者から出された意見要望は大小さまざまであり、実施設計の段階で必要となる意見要望も多いと思われる。保護者要望は別途意見を聞く機会を作り、この検討委員会は基本計画の策定を目的としたものであるため、あまり詳細な事項を検討する場ではないと思う。
 - ・文章（資料）が多いため担当者の説明だけで会議の時間が終わってしまう。内容はほぼ良いと思うが、事前に資料を配布してもらえば当日に質疑応答ができ、有意義な会議になると思う。
- 委員会の回数が増えることは構わない。

事務局
の考
え
方

委員会でのご意見も踏まえ、当初から計画していた先生からの意見要望等を聞く意見交換会に加え、保護者を対象とした意見交換会を実施しました。（内容は資料 2 及び資料 3 をご覧ください）
委員会での意見、先生・保護者の意見を踏まえ建設基本計画案と設計案をまとめ、地域説明会において地域住民の方の意見をお聞きする予定です。
なお委員会会議で検討いただく資料は、可能な限り事前送付させていただきよう準備いたします。

児童クラブについて

- ・児童クラブは併設にしたい。体育館を遊び場として使用できるのは解放された放課後の子どもたちにはなくてはならないもの。
- ・併設型としても近隣住民を中心に、地域との接点を考慮した運営をお願いしたい。
- ・視察した佐久平浅間小の様な「多目的ホール」に隣接し自由に使えるスペースを確保することが望ましいと思う。
- ・併設の場合、体育館の利用を考えると体育館近くに児童クラブを配置したい
- ・児童クラブの検討委員の中には、実際に学校へ通う年齢の保護者の方も委員になってもらった方が良いと思う。
- ・校内併設で、教室のような学習環境も整備されると良い。
- ・学校との連携、体育館や校庭などの施設の利用も可能な併設型が良いと思う。
- ・現職スタッフの方や学校の先生方の意見も取り入れていただきたい。

事務局
の考え
方

委員からの意見及び意見交換会（先生・保護者）で意見をお聞きし、児童クラブを学校併設とすることで建設基本計画案及び基本設計案に盛り込みたいと思います。
運営方法等の詳細な内容については、来年度の児童クラブ検討委員会で今回の意見を踏まえ検討させていただきます。

教育内容について

- ・各小学校で大切にされ、伝えられ、育てられたことを土台に、建物の構造や教育のあり方も含め、地域の方々との交流や社会教育にもつながり活用できるものであってほしい。
- ・現代の学び方に合った計画でよいと思う。飯山ならではの土地利用、地域との触れ合い、歴史に触れるなど小学校6年間を楽しんでもらいたいと思った。
- ・ICT教育の充実は保護者としても楽しみ。外国籍の先生や移住者の皆さんとの触れ合いもたくさんしてもらいたい。
- ・城北中学校のすぐそばに建設される小学校ということで、小中の壁を越えて子どもたちの姿の話し合いや検討会等を通し、教育内容の目的達成、先生方の交流や資質向上につながる運営を望む。
- ・連絡が取れやすい状況であるがゆえに、子どもたちの学力向上のためのカリキュラムの設定も可能になると思う。何よりも落ち着きのある環境に裏付けられた中で勉学に励んでほしいと考える。
- ・佐久平浅間小学校の「お仕事ゼミ」すごくいいと思う。地元の企業を知らない子供達も多く、市外に目が行くことが多くなってしまっていると思う。ふるさと学習とあわせ、このような学習も大切だと思う。
- ・図書館に入れる本は4校のものをあわせるだけでなく、これを機会に900番台だけでなく他の分類の充実を図りたい。

事務局
の考え
方

建設基本計画案の参考とさせていただきます。

配置・施設等について

- ・トイレは車いすでも使用できたり、おむつ交換をできる環境の整備もあると良い。
 - ・保護者からの要望は機能面のことなので細かく聞いていく必要があると思う。
 - ・ICTの導入や公共建物に長寿命化計画の策定も進んでおり、令和7年開校の学校校舎は特に情報通信関係など設備面での進歩を想定しなければならないと思う。
 - ・駐車場の数を多くとの要望が出ているが、年に何回200台超が必要になるのか。
 - ・教室からのロケーション等にも配慮した配置等であってほしい。
 - ・雪対策として、職員駐車場はランチルームの下に作ることも考えられる。体育館は西口からも入れるようにする必要がある。
 - ・雪対策が重要で、屋根は平らにして落下しないようにする必要がある。
 - ・教室、特別教室を同じフロアとしたときの採光と風の通り道を確保したい
 - ・廊下部分のワークスペースが欲しい、特別教室との兼ね合いで考えたい
 - ・特別支援学級の配置は、不登校児童の利用も視野に入れ、人目につかないような入りやすい位置が適していると考ええる。
 - ・授業形態に応じてパーティションを取り外して教室を広く使えるように、普通教室の壁をパーティションにしたい。また冬の防寒着をかけ、揺れたものが湯くような廊下の環境にしたい。
 - ・理科室は、3年生以上が使用することを考えると2階に配置することが望ましい。
 - ・クロスカントリースキーの置き場所の確保
 - ・図書館の位置は佐久平浅間小の様に多くの児童が利用しやすい位置にしてほしい
- 災害時の避難場所としては主に体育館が利用されると思うが、避難期間が長くなる場合、厨房の他に入浴設備（温水シャワー設備）があるとよいと思う。
- ・佐久平浅間小の視察を通して、各教室が意外と狭いと感じた。
 - ・天候に左右されず利用できる 屋内プールを検討してはどうか。

事務局
の考え
方

教室等の配置など、検討いただいている建設基本計画及び基本設計に関わるご意見は、意見交換会でいただいた意見とあわせて本委員会での検討や基本設計の参考とさせていただきます。教室の細かな仕様や設備の数量等、詳細なご意見については来年度の実施設計において参考とさせていただきます。

その他

- ・スクールバスについて、最近クマの目撃情報が多く、常盤側から城北中へ上る坂道の途中でもクマを見たという中学生もいるので、地域の方の情報等も聞きながら検討いただきたい。
- ・「安心・安全」「清潔」「快適」の3つが揃っていれば、PTAとして子どもを通わせるのに安心できる。
- ・自校給食については大賛成。
- ・通学範囲が広くなり学習場所も広範囲となる。そこでスクールバスを利用して校外学習ができるような機動力のある環境づくりをお願いしたい。

事務局
の考え
方

建設基本計画の検討、基本設計業務のほか、各課題の検討に参考とさせていただきます。